



5月のえんだより



社会福祉法人 向学会
U NURSERY 新山口 1 号館
2025 年 4 月 30 日 (水)

新年度が始まって1ヶ月が過ぎました。新入園児さんも在園児さんも新しい環境に慣れ、毎日楽しそうな声が園内に響いています。
気候も良く、戸外遊びや散歩が盛んになってきます。「足育」のためにも足のサイズに合った靴を履いてくるようお願いいたします。
また、日によっては遊んでいると汗をかくこともあるようです。こまめな水分補給と汗をかいたら着替えるなど清潔に保ちながら、気持ちよく過ごしていきたいと思います。

保育のねらい

<ひよこ組> 0歳児

- 生活リズムを大切にし、生理的欲求を満たすことで心地よい生活がおくれるようにする

- 保育者と一緒に好きな遊びを楽しむ

<くりす組> 1歳児

- 基本的な欲求や甘えが満たされ、心地よく生活できるようにする
- 春の自然に触れながら、戸外遊びや散歩を楽しむ

<ぞう組> 2歳児

- 一人ひとりの生活リズムに合わせ、無理なく過ごせるようにする
- 保育者や友だちと一緒に身体を動かして遊ぶ



9日(金) 身体測定

14日(水) 避難訓練

15日(木)・16日(金)
個人懇談会

29日(木) 誕生会

<英語のレッスン>

13日(火)・27日(火)

<職員の予定>

22日(木) 乳児保育研修(伊藤)

29日(木) 職員会議

◆「足育」とは?◆

足は全身を支える土台であり、身体全体に大きな影響を与えています。「足育」とは足や足の裏、足の指、爪、さらに靴の選び方・履き方を含め正しい知識を得て、理想的な足を育てることを言います。

◆とっても大切!靴の選び方◆

足を育てるのに大切なのは「靴を正しく履く」ことです。子どもたちの足の成長は著しく、買ったばかりの靴がもう小さい・・・ということはよくありますよね。

しかし足に合わないサイズの靴を履いていると、履き口が広く足の甲に隙間ができるため、靴の中で足が動き、足が揺れ、正しい筋肉の発達などが促せません。また、大きすぎる靴や小さすぎる靴を履くと、靴の中で靴の壁に足の指がぶつかり足の変形につながります。足に合った靴を履くようにしましょう!

つま先に 7~10mm
程度の余裕がある

かかとが命!
かかと部分が固くて足
にフィットするもの



甲の高さが調節できる
マジックテープ

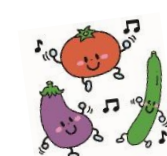
靴底は適度な弾力があり
足が曲がる位置で曲がる



連休明けには、食育の一つとして2歳児さんを中心に、夏野菜を植える予定です。野菜が育ち実っていく様子を、子どもたちと一緒に水やりなどのお世話をしながら楽しみたいと思います。

自分たちで育てた野菜を収穫すると、野菜嫌いの子どもでも食べることがありますよ!

送迎の際、ぜひ子どもたちと一緒に観察してみてください。



「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」とは・・・

1~3歳未満児の保育では主に「保育の5領域」というものがねらいとなります。そして、5領域の「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」をさらに細分化し、小学校就学前の5歳までの保育の指針となるのが「10の姿」です。

「10の姿」を意識しながら5領域を中心に保育を進めていくことで、5歳児終了時に「10の姿」に近づくことが期待できると考えられます。「10の姿」はあくまでも目安に過ぎません。発達のスピードは子どもによって異なるため、その子どもの発達に合わせていくことが大切になってきます。

